



作成：小研2年川越・藤田

小研の授業

小研では、2年生前期に「子どもカウンセリング論」という授業がありました。毎週与えられたキーワードの調べ学習を行い、活動班で割り当てられたキーワードについて説明や議論を行うという授業でした。

この授業では、心理学的な観点から学校教育や人の発達・思考についての理解を深め、その観点では子どもの行動はどのようにとらえることができるのか、またこの中で学んだことをどのように教育に活かしていくのかなど深く考えることができましたと思います。小研の人たちと教育や子どもについて議論することで、自分が思いつかなかった視点に気づく・一緒に考えを深めていくことができ、非常に身になる授業だったように思います。



✿ 夢つなぎ塾

3年ぶりに夢つなぎ塾が開催されました。

夢つなぎ塾とは、長門市の小学5・6年生と中学1年生を対象に、大学がどのようなところかを知ってもらう活動です。山口大学内で行われる行事で、自分達で企画を運営する初めての機会になりました。

【1年生にインタビュー！】

①夢つなぎ塾の準備で大変だったことは？

子ども目線で企画することが何より難しく、言葉遣いや動き方、活動内容や注意喚起など、細部まで目を向けて準備をしました。1か月前からリハーサルを重ね、先輩や他学科の学生にも意見を頂き、試行錯誤しました。意見をまとめ、統率するのは大変でした。

②夢つなぎ塾を通して学んだこと、成長したことは？

子どもを相手にするということは、主語が「私たち」ではなく「子どもたち」であるということ学びました。また、意見の食い違いや対立もありましたが、お互いにより良いものを作りたいという信念のもとで切磋琢磨することができ、団結力が深まったと感じています。



小研大運動会

小研大運動会が7月16日に開催されました。開始から、事前に撮影しておいたダンスやの動画やビンゴ大会で盛り上がり、競技の部になると白熱した戦いが繰り広げられました。

競技の部では、1年生と2年生が4つのチームに分かれて借り人競争・しっぽとり・騎馬戦・リレー・水合戦などの競技を行い、各チームが優勝を目指して競い合いました。

前号で紹介したピアサポートに続き1・2年の繋がりをより強くしようという目的もあり開催された小研大運動会でしたが、学年を越えて写真を撮ったり、笑顔で話をしたりする姿が至る所で見受けられ、学年を越えた繋がりが強くなったことを感じることができました。

この運動会で得た繋がりを、今後の大学生活でより強いものにしていき、同じ教員を目指す仲間として助け合っていると良いと思います。



オープンキャンパス

8月6日に、コロナ禍では初めての対面でのオープンキャンパスを実施しました。

毎年、小研のオープンキャンパスは2年生が中心になって企画しています。「小研のオープンキャンパスに行ってもよかった！」と思っていただけることを目標に企画を考えました。高校生が何を知りたいのか、何を求めているのかについて、自分自身の高校生時代を思い起こしながら一から計画していくことは、想像以上に難しかったです。

当日はたくさんの方にご来場いただきました。ありがとうございました。

